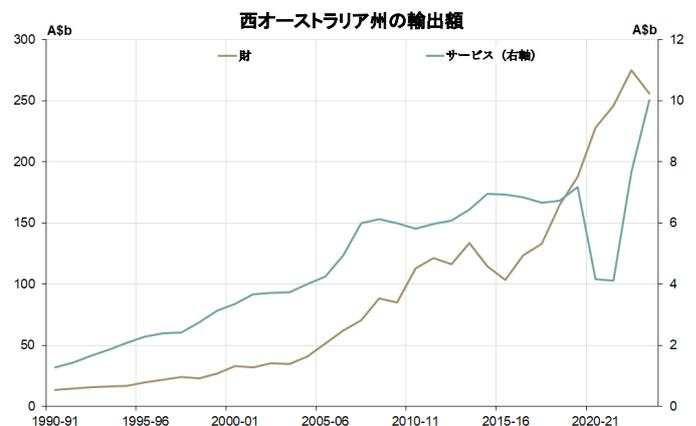
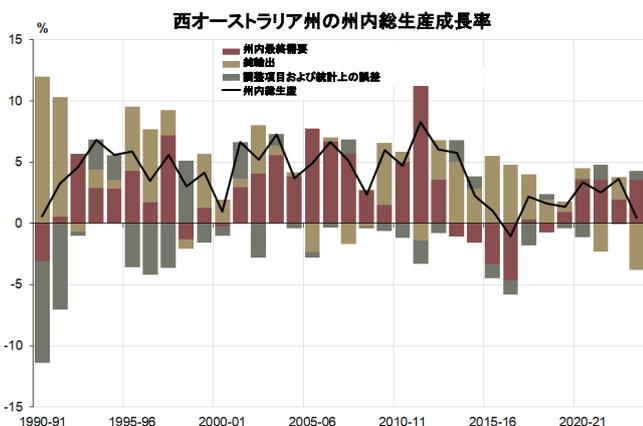


西オーストラリア州関連データハイライト

- **RBA** は 2 月に政策金利目標を 25 ベースポイント引き下げ、4.10%とした。
- 西オーストラリア州の**賃金物価指数**は 2024 年第 4 四半期に前四半期比 0.7%、前年同期比 3.3%それぞれ上昇した。
- 西オーストラリア州の**雇用者数**は 1 月までの 1 年間で 4.2%増加し、失業率は 3.6%となった。
- 西オーストラリア州の**小売売上高**は 1 月に 0.4%上昇し、大半の州と同じく通年で 5.5%上昇となった。
- CoreLogic によれば、パースの住宅価格は 2 月にさらに 0.3%上昇し、前年同月比 14.3%上昇となった。

西オーストラリア州における貿易の統計データ

- 西オーストラリア州は輸出主導型経済で、財およびサービスの純輸出は 2023-24 年の同州総生産の 42.5%を占めた。そして、西オーストラリア州はオーストラリアの州および準州における最大の輸出州であり、2024 年のオーストラリア商品輸出額の 45.3%を占めた。
- とはいえ、州内経済の役割は COVID-19 パンデミック発生後から高まっており、州内最終需要は 2019-20 年以降の州総生産成長率を支える主因となっている。
- 西オーストラリア州の主な輸出は鉱物（鉄鉱石、金、リチウム）、エネルギー（液化天然ガス）および農産食品（小麦、キャノーラ種、大麦）である。しかし、商品輸出額は 2023-24 年に 6.8%減少しており、輸出数量は好調だった 2022-23 会計年度から 3.6%減少している。
- 一方、西オーストラリア州のサービス貿易は、同州の国際教育セクターおよび観光セクターがそれぞれ 30.7%増、26.4%増となる発展を受け急拡大しており、前会計年度に過去最高を記録したサービス輸出に寄与している。
- 西オーストラリア州の主な貿易相手国の大半はアジア諸国で、中国を筆頭に日本、韓国と続いている。また、アジアを除いた最大の貿易相手国は米国、英国、ドイツとなっている。
- 中国は西オーストラリア州の鉄鉱石、リチウム、非貨幣金、大麦に関する最大の輸出市場である。一方、海外からの観光客数でも、英国、シンガポール、ニュージーランドに次ぐ 4 位、留学生数ではインド、ブータンに次ぐ 3 位となっている。
- 日本は西オーストラリア州にとって第 2 位の貿易相手国であり、西オーストラリア州産石油（主に液化天然ガス）の最大の市場である。また、日本は集中英語コース登録者数の約半数も占めている。韓国は第 3 位の貿易相手国で、西オーストラリア州産金鉱石最大の輸出先となっている。
- 西オーストラリア州の商品輸出に米国が占める割合はわずかで、大半は非貨幣金、金貨、石油が占めている。また、米国は観光客数や留学生でもわずかな割合であるが、西オーストラリア州の輸入では機械類、輸送設備、非貨幣金を中心に第 2 位を占めている。



出典：Australian Bureau of Statistics.

オーストラリア金利(%)			為替と株価		
RBA 政策金利目標	4.10	(↓25 pt)	AUD/USD	0.6209	(↓0.1%)
90日銀行手形	4.12	(↓13 pt)	AUD/JPY	93.52	(↓3%)
連邦政府3年国債	3.74	(↓8 pt)			
連邦政府10年国債	4.29	(↓14 pt)	ASX200	8172	(↓360 pt)

市場概況

- RBAは2月に金利を25ベースポイント引き下げて政策金利目標を4.10%としたが、さらなる金融緩和に関するガイダンスはなかった。
- 一連の米国経済データが予想を下回ったことによりFF金利予想は前倒しされたことを受け、2月のオーストラリア国債利回りは世界の国債利回りに続いて低下した。さらなる政策金利引下げに関してRBAからガイダンスがなかったことで、オーストラリア国債利回りの低下幅は限定的だった。
- 2月の豪ドルは米ドルに対してほとんど変動がなかったが、日銀のさらなる金融引締政策に対する期待を受けた日本円に対しては急落した。豪ドルは世界の市場センチメントの悪化と世界および中国経済に与える貿易制限の影響に対する懸念に大きな影響を受け、コモディティ価格の下落にも反映された。
- 2月のオーストラリア株式市場は4.2%下落し、月次では2022年9月以降最大の下落となった。この大幅な下落は、ASX 200が2月14日に過去最高を記録したにもかかわらず起こった。

WATC 指標銘柄債券の利回り				
満期	利回り 2025年2月28日		AGS スプレッド 2025年2月28日	
2026年10月21日	3.87	(↓5 pt)	+9 pt	(↑2 pt)
2027年10月21日	3.87	(↓8 pt)	+15 pt	(↓1 pt)
2028年7月20日	3.96	(↓8 pt)	+22 pt	(↑2 pt)
2029年7月24日	4.08	(↓11 pt)	+27 pt	(↓2 pt)
2030年10月22日	4.25	(↓11 pt)	+32 pt	(↑1 pt)
2031年10月22日	4.41	(↓14 pt)	+37 pt	(↓1 pt)
2032年7月21日	4.52	(↓15 pt)	+41 pt	(↓1 pt)
2033年7月20日*	4.64	(↓16 pt)	+45 pt	(↓2 pt)
2034年10月24日	4.84	(↓18 pt)	+57 pt	(↓7 pt)
2041年7月23日	5.19	(↓16 pt)	+63 pt	(0 pt)

*グリーンボンド

